

百里基地成人祝賀記念式典



基地司令祝辞



代表者挨拶

2月9日(火)、百里基地は、成人祝賀記念式典を行いました。成人祝賀記念式典は、基地司令からの祝辞に始まり、新成人の代表挨拶及び記念品の贈呈が行われました。最後の記念撮影は、エプロン地区で行われ、晴天の下での撮影となり思い出となる一枚になりました。成人を迎えた隊員達は、決意を新たにし、これからの更なる成長、活躍を誓いました。若者たちの今後の活躍に期待します。



記念撮影



基地幹部会からの記念品を贈呈

百里



発行所
百里基地新聞委員会

百里基地 ホームページアドレス
<https://www.mod.go.jp/asdf/hyakuri/>

われら自慢の内務班長



〇〇〇曹は笑顔が絶えずとても接しやすい先輩です！また、普段から規則正しい生活を心がけており、公私ともに内務班員のお手本となる先輩です！

百里気象隊内務班

令和2年度後期2等空曹集合訓練

1月25日(月)から29日(金)の間、新たに2等空曹に昇任した隊員を対象として、令和2年度後期2等空曹集合訓練が行われました。訓練は、現場において直接指導にあたる中級空曹が果たすべき役割とその重要性を深く認識させることを目的として行っているものです。訓練は、精神教育、服務、防衛学、教練、野外行動(加波山)、集団討論、団司令及び准曹士先任による訓話で構成され、特に集団討論では慣れないながらも多くの意見をまとめて議論を導き出し、議論が行われていました。すべての日程を終えた参加者たちは、中級空曹としての使命感やその自覚を新たにするとともに、各部隊において更なる活躍が期待されます。



団先任訓話



集団討論



団司令訓話



加波山の慰霊碑に参拝



教練



かしま窪

さんみつよ、さんみつよ...

新型コロナウイルスの3密回避もあり数年会っていない実父が年末に逝去し、慌しく実家に帰省した。その車中、かつては記憶していた般若心経を思い出そうとスマホを覗いて、仏教関連のサイトを眺めていた。

その中に「三密」という言葉を見つけた。勿論、今はやりの3密とは何も関係がない。▽仏教の三密とは、「身密(しんみつ)」、「口密(くみつ)」、「意密(いみつ)」を意味しているとのこと。

ごくごく簡単に言うと、正しい行い(身)、正しい言葉(口)、正しい心(意)を心がけるための修業を指すそうだ。▽久方ぶりに再会する親類の列席を得て、葬儀はしめやかに執り行われ、お坊さんの説法が始まった。

内容は、三密だった。▽車中で見た言葉にここでも出会った。偶然とは思えず、それは、何の親孝行もしなかった私への父親の最後の説教のように私の耳を打ち、胸に迫った。

いわんや正しい心、正しい言葉、正しい行いを心掛けよ...。▽新型コロナウイルスの3密に翻弄され、仏教の三密に導かれた。そんな気がした。▽「親の話と茄子の花は千に一つの仇もない」父親が若い私を諭すためによく口にしていた諺をふと、思い出した。



航空灯 「砂漠のダチヨウ」

皆さん初めまして。今回投稿の機会がありましたので、「砂漠のダチヨウ」について話したいと思います。

砂漠のダチヨウは、ライオン等の危険が迫った時、地面に頭を突っ込んで、危険を見ないようにするといわれます。これは不安全な状態から目をそむけて安心する象徴の例えであり、まさに「頭隠して尻隠さず」です。

では、我々の組織において、どうでしょうか？
例えば、自分が「正しい」と信じていることを通すのか、あるいは、上司の意見や、周囲の意見(雰囲気)等を優先させるのかといった選択の場面があると思います。そのような状況において、周囲からの反論を恐れ、自己の思いに反して、安心を得るため「正しいこと」を正しいと言えない、不安全な事項や疑問を見て見ぬふりをする。まさに「砂漠のダチヨウ」となっていないでしょうか。

そうならないためにも、「心の思い」を実行に移す「行動する勇氣」が必要になります。皆さん、「砂漠のダチヨウ」にならないよう、勇氣を持って行動することを意識して、今後の業務を行ってみたいかがででしょうか。



常磐大学学生の給食経営管理臨地実習

2月17日(水)から19日(金)まで、常磐大学学生(人間科学部健康栄養学科3年生)の栄養士免許取得に係る実習が業務隊給養小隊で行われました。

実習生たちは、百里基地での実習を熱望していたため、ベテランの給養員や栄養士の適切な指導を受けながら大量調理、配膳及び献立作成に関する事など、様々なことを学び、知識と技能の向上を図ることができました。特に献立作成においては、カロリー摂取量が一般成人よりも多いため、苦慮しつつ作成しました。



給養員から指導を受け大量調理実施



食堂に来た隊員に配膳実施



基地見学



接客の魅力について

べこはらん 礼三一等

春の日差しが始めたこの季節、皆様いかがお過ごしでしょうか？今回は私が若かりし頃に情熱を燃やした「接客」について語らせていただきたいと思います。

私は自衛隊に入隊する以前はバイト戦士(フリーター)として数々の戦場を渡り歩いていましたが、一貫して接客に携わるアルバイトを選び生活していました。接客の魅力は何とんでもなくお客様の笑顔と直接見られること、「ありがとう」という感謝の言葉を沢山いただけること、これに尽きると思います！

お客様の反応がダイレクトに返ってくるため自分の行動の善し悪しを手応えとして実感でき、相手の立場になって物事を考えることで自身の視野が広がるなど、接客に携わることで私自身、一人の人間として大きく成長することができました。思いやりの気持ちを持って接客することで相手を喜ばせることが出来る接客業に魅力を感じ生き甲斐としていた私が何故、自衛隊に入隊することになったのかはまた別の機会に……

外食や買い物など外出した際には店員さんの一挙手一投足に注目してみたいかがででしょうか？店員さんの何気ない気遣いや思いやりの気持ちに気付くことが出来るかもしれないですね。その時には是非、「ありがとう」の一言を付け加えてあげてください。その一言が店員さんの活力となるはずですよ。



一隅を照らす
部隊(職場)紹介

修理隊

百里新聞をご覧の皆さん、こんにちは。今回、団朝礼における整列の基準でお馴染み整備補給群修理隊の職場紹介の機会を頂きましたので紹介させていただきます！

修理隊は総括班、整備小隊、エンジン小隊、工作小隊の4個小隊で編成されています。また、整備小隊の下に油圧分隊、計器分隊、電機分隊の3個分隊、工作小隊の下に工作分隊、救命装備分隊の2個分隊があります。このように複数の特技員が在籍しており、総勢100人越えの大所帯であります！

修理隊の主な業務は、航空機の支援整備です。具体的には、油圧配管の整備、指示器の点検、バッテリーの交換、エンジン自体



の整備及び交換、機体の塗装、制動傘の収納等です。航空機に関する整備作業の一部を紹介しましたが、時には朝礼台や給食窯、車両の溶接など、作業範囲が複雑多岐にわたっており、例を挙げるとキリがありません！その中で、日々、部隊が安全に任務を遂行できるよう隊長指導方針である「目的意識」のもと、修理隊員一人ひとりが百里基地の緑の下の力持ちとして日夜活躍しているところです。

また、修理隊では小集団活動も盛んであり、毎日昼休みに多くの隊員がサッカー、駆け足、筋トレを実施しており、課業後は、英語レッスンも実施するなど個性派揃いの楽しい職場であります。休日にはゴルフやトレイルラン、サイクリングを仲間です。また、風通しの良い職場環境が自然と構築されている隊です。その証として令和3年は隊准曹士先任主導の下、自隊でカレンダーを作成しました。現在、修理隊全ショップで職場の雰囲気分かるカレンダーをご覧になれますので、是非一度足を運んでみてください。なお、この記事を読んで修理隊のことをもっと知りたいという方はお近くの修理隊員に気兼ねなくお声掛けください。稀にエンジンのアフターバーナーを直で見学できるかもしれませんよ！今後とも修理隊をよろしくお祈ります！！

救難隊海保協同訓練



2月10日(水)、百里救難隊は海上保安庁茨城海上保安部との協同訓練を実施しました。

百里救難隊からはUH-125A、茨城海上保安部からは巡視艇「なかかぜ」が参加し、巡視艇の誘導、模擬遭難者の船上吊り上げ要領等の連携を確認しました。

☆紹介隊員の所属、階級、氏名

- ☆年齢 1歳
- ☆出身地 茨城県笠間市の草むら
- ☆趣味 おしゃべり
- ☆好きな色 なし。
- ☆好きな言葉 ごはん
- ☆夢と希望 ごはん
- ☆家族に一言 もっとごはんを
- ☆隊員に一言 もっとごはんを



「我が家のアイドル」



気象トピックス

「桜開花予想」

みなさん、暖かくなってきましたね。昨年引き続き、コロナ禍で春を迎えることとなりました。しかし、そろそろ、菜の花、梅の花、桜の花と美しい花を目にする季節が訪れます。今は梅の花が咲き乱れ、これから桜の花が開花してきますね。毎年、桜の美しさに日本に生まれて良かったと実感する方は多いのではないのでしょうか？私も毎年、桜の花を見るたびに日本という国の素晴らしさを実感しています。さて、毎年、民間気象会社が桜の開花予想をだしています。茨城県の桜の開花は例年、3月下旬から4月上旬です。みなさん、今年の百里基地の桜の開花はいつ頃になると思いますか？実は、桜の開花予想は誰にでも簡単にできます！！「400℃の法則」という言葉を聞いたことはないでしょうか？これは「2月1日以降の日平均気温の合計が400℃を超えたら桜が開花する」という法則です。この法則に基づき、過去の気温データの年平均値で今年の開花予想をしてみました。今年の3月まで、年平均の気温で推移した場合、今年の桜の開花は3月28日となります。2月上旬は平年より高い気温で推移していました。気象庁の1カ月予報では2月中旬以降、気温は平年並みの推移となっていますので、今年も28日より2日か3日早いと思っています。(あくまでも個人的見解です。)みなさんも

興味がある方は試算してみてくださいいかがでしょうか？春分の日「彼岸の中目」と呼ばれています。春分の日前後3日を合わせた7日間のことを「春の彼岸」といいます。今年の春分の日は3月20日、彼岸は3月17日から3月23日までです。「暑さ寒さも彼岸まで」と諺でもありますが、もう寒さのピークは過ぎつつあります。年度末で業務多忙であり、今年はコロナ禍で気持ちも「春霞」状態だともいいますが、少し手を休め、近くの公園に花や木々を見に行き、春の到来を感じに行つてはいかかでしょうか？美しい花が咲き誇る様子を想像しながら、気持ちを明るくし、来年度の活力にしていきましょう！！

※「春霞」古来より和歌で用いられた表現で、春の昼間に発生する霧、もや、黄砂および煙霧等のことを指します。

百里基地3月の気候値

| | |
|--------|-------|
| 平均気温 | 6.12 |
| 最高平均気温 | 9.9 |
| 最低平均気温 | 2.5 |
| 最高気温極値 | 25.5 |
| 最低気温極値 | 零下5.5 |
| 平均降水量 | 93.1 |
| 日降水極値 | 70.3 |
| 平均雷電日数 | 3 |



